

2024年度 公益社団法人香川県聴覚障害者協会総括報告

2024年12月には、新たに善通寺市において「善通寺市手話言語条例」「善通寺市障がいのある人の情報保障及び障がいの特性に応じたコミュニケーション手段の利用促進に関する条例」が制定され香川県下すべての市において条例が制定されました。

また、手話の啓発や養成・派遣などに取り組み、手話のできる県民を増やし手話を使って意思疎通できる社会環境の整備では、課題となっている手話奉仕員養成講座や手話通訳者養成講座の充実強化については、2024年度より手話通訳者養成事業多度津会場の事業費が予算化され中讃・西讃地域での手話通訳者養成を実施しました。

手話通訳者全国統一試験合格を目指してのフォローアップ講座や手話通訳者養成講座受講を目指すステップアップ講座も予定とおり実施し手話通訳者全国統一試験に2名合格、手話通訳者養成講座には高松・多度津会場で20名の受講につながりました。

会員の高齢化、会員減少と法人運営の厳しさが増しており県・地域協会活動にも支障が生じていることから法人運営・組織運営を考えるために地域協会役員と今後の組織の在り方などについて法人改革委員会を開き意見交換を行いました。

9月23日の手話言語の国際デーでは、香川県下7か所の施設でブルーライトアップを行い多くの県民にPRでしたが、もっとライトアップの意味を周知する必要性を感じました。手話言語の国際デーに併せてゆめタウン三豊、丸亀市役所ロビー、マルタスで手話言語の普及啓発活動を行い、多くの買い物客等に体験してもらえました。今後も工夫して手話の普及啓発に努めていきます。

①手話通訳事業拡充のための取り組み

- (1) 香川県下各市町が実施している意思疎通支援事業も県下の市町合同で事業を実施して担当者会議等で協議を行いました。
- (2) 聴覚障害者団体が主催する行事への手話通訳派遣についても香川県意思疎通支援事業として実施し県と連携して円滑な運用ができました。
- (3) 安心して手話通訳の派遣を受けられるように手話通訳者や手話学習者等に対する情報提供や手話通訳者として必要な技術や知識の指導を県下2会場で計11回（合同講義1回）現任研修会として開催しました。

②手話言語条例、情報・コミュニケーション条例の取り組み

善通寺市で二つの条例が制定され香川県内8市（高松市・さぬき市・観音寺市・三豊市・丸亀市・坂出市・東かがわ市・善通寺市）全ての市で手話言語に関する条例が制定されました。

条例制定を機に小学校での手話啓発普及のための出前講座を実施したり広報誌やホームページでの啓発などに取り組む自治体が増えたことは大きな前進になっております。

③組織と活動強化のための取り組み

法人組織の見直しを図るため法人改革委員会を開催して地域協会との連携や今の課題など意見交換と情報の共有を図り問題解決のための協議を行いました。

④香川県聴覚障害者福祉センター運営のための取り組み

光熱水費や事務用品など節約できる経費はできる限り節約して無駄な支出を抑えました。2階ライブラリー室は20名程度の研修などができて利用しやすくなり利用が増えています。

これからも利用しやすく開かれた施設になるよう利用者のご意見を伺いながら改善します。

⑤高齢者対策のための取り組み

会員の高齢化に伴い高齢者の行事への参加が年々少なくなっており、交通手段などの物理的な問題や一人で外出することの不安など心理的なことも要因と考えられますが、現状では打開案が見つからず引き続き検討課題となりました。

⑥情報手段拡充のための取り組み

2024年度も関係団体と連携して災害対策訓練（学習会）の実施や情報提供セミナーを開催しました。

IT活用支援事業において、利用者や当事者団体の要望に応じて個別指導、居宅派遣等を実施しました。

⑦手話のできる県民を増やすための取り組み

- (1) 手話通訳者養成事業では、多度津会場を開講して通訳者養成を行いました。
- (2) 手話奉仕員養成講座を市町と連携して香川県内7ヶ所で開催すると共に講座運営に必要な講師を養成するために講師養成講座に派遣しました。
- (3) 手話普及啓発員研修を開催して普及啓発員を養成しました。
- (4) 小中学校への出前講座、大学や専門学校、各種団体等からの依頼に応じて講師派遣を行い、手話の普及や聴覚障害者の理解促進を行いました。
- (5) 全国手話検定試験全級実施及び検定セミナーを実施しました。
- (6) 手話通訳者全国統一試験を実施した結果、2023年度は受験者21名合格者2名でした。
- (7) 9月23日手話言語の国際デーに合わせて、県下自治体等に呼びかけ県下7か所でライトアップ、ゆめタウン三豊、マルタスで手話言語の国際デー体験イベント、丸亀市役所ロビーでパネル展示の開催など手話の普及啓発を行いました。

⑧関係団体と連携した取り組み

- (1) 一般財団法人全日本ろうあ連盟と共に聴覚障害者の福祉向上などの運動課題に取り組みました。
- (2) 公益財団法人香川県身体障害者団体連合会・香川県中途失聴難聴者協会・香川県手話通訳問題研究会・要約筆記サークルゆうあいと協力して防災訓練を行いました。特に香川県手話通訳問題研究会と合同で三役会議を定期的に開催して情報の共有化と運動方針の確認を進めると共に合同研修会などを開催しました。

公益事業 1 コミュニケーション支援事業報告

【事業総括】

聴覚障害者が日常生活において必要なコミュニケーション支援事業を実施している香川県下各市町及び各種団体等からの依頼を受け、手話通訳者等をコーディネートして手話通訳者を以下のとおり派遣した。

【事業概要】

①市町コミュニケーション支援事業

手話通訳者の派遣については、香川県下全市町と派遣契約を締結して聴覚障害者等の要請に基づき適切な派遣・調整を行った。

また、手話通訳設置事業については、善通寺市との契約を締結して職員を出向させ各市役所内等での通訳や相談等必要な支援を行った。

	手話通訳設置事業等		手話通訳者派遣事業	
	設置日数	相談同行等件数	派遣件数	派遣者数
香川県			14件	31名
高松市			983件	1,002名
観音寺市		12件	97件	100名
三豊市		12件	55件	56名
善通寺市	83日	478件	3件	5名
丸亀市			22件	26名
坂出市			64件	73名
さぬき市			11件	11名
東かがわ市			28件	28名
小豆島町			0件	0名
土庄町			0件	0名
三木町			48件	48件
直島町			15件	15件
綾川町			4件	4名
宇多津町			26件	26名
まんのう町			26件	26名
琴平町			13件	13名
多度津町			0件	0名
計	83日	502件	1,409件	1,464名

※小豆島町、土庄町、多度津町は派遣実績がありませんでした。

※観音寺市は毎月第2月曜日、三豊市は毎月第4月曜日に和の会へ設置しています。

②手話通訳者等派遣事業

各市町コミュニケーション支援事業に該当しない各種団体・企業等からの依頼に基づき、手話通訳者等の派遣・調整を行った。

・聴障センター派遣事業

延べ 145件 258名

設置事業を除く派遣件数及び派遣人員 1,554件 1,722名

公益事業 2 香川県聴覚障害者福祉センターの報告

【事業総括】

聴覚障害者への情報提供・相談支援、研修室及び情報機器の貸出、文化・学習・レクレーション支援等を行うための聴覚障害者情報提供施設とそれに付随する事業を香川県より受託されている指定管理者として以下のとおり実施した。

【事業概要】

①香川県聴覚障害者福祉センター管理運営事業

施設の維持管理を適切に行うために専門業者等による設備等の定期検査などを行い、必要に応じて修繕等を行い適切な管理運営を実施した。

②手話通訳者養成事業

2024年度手話通訳者養成講座開催状況

・通訳Ⅰ (土曜日・高松) 36回 受講者(18名) 修了者(14名)
受講者延べ 485名
※受講者選考試験申込者数 22名(選考にて 15名)

・通訳Ⅱ (土曜日・高松) 35回 受講者(12名) 修了者(10名)
受講者延べ 335名

・通訳Ⅱ (土曜日・中讃) 35回 受講者(11名) 修了者(10名)
受講者延べ 306名

・通訳Ⅲ (土曜日・高松) 13回 受講者(5名) 修了者(5名)
受講者延べ 60名

合 計 119回 受講者(46名) 受講者延べ 1,186名

・手話フォローアップ講座(土曜日) 6回 受講者(20名) 受講者延べ106名
・手話ステップアップ講座(土曜日) 6回 受講者(18名) 受講者延べ89名

合 計 12回 受講者(38名) 受講者延べ195名

※手話通訳者全国統一試験受験者数 23名 合格者数 2名

③手話奉仕員養成事業

2024年度手話奉仕員養成講座開催状況

・入門編(土曜日・東讃) 22回 受講者(24名) 受講者延べ 414名
・入門編(土曜日・高松) 22回 受講者(41名) 受講者延べ 657名
・基礎編(水曜日・高松) 25回 受講者(27名) 受講者延べ 448名
・基礎編(土曜日・善通寺) 25回 受講者(14名) 受講者延べ 193名
・基礎編(土曜日・宇多津) 25回 受講者(30名) 受講者延べ 547名
・基礎編(火曜日・西讃) 25回 受講者(16名) 受講者延べ 239名
・基礎編(土曜日・直島) 25回 受講者(2名) 受講者延べ 44名

合 計 169回 受講者(154名) 受講者延べ 2,542名

・合同研修

①特別講座

入門編 東讃会場 2回 受講者延べ19名
高松会場 2回 受講者延べ17名
基礎編 高松会場 2回 受講者延べ21名

善通寺会場	2回	受講者延べ16名
宇多津会場	2回	受講者延べ23名
西讃会場	2回	受講者延べ12名
直島会場	2回	受講者延べ2名

②特別講演 2回 合同研修（講義編）

ろう者のオリンピック「デフリンピック」を知ろう

一般39名・奉仕員受講者34名

「デンマーク留学で得られたことと若者に必要なスキルについて」

一般54名・奉仕員受講者28名

④字幕入りビデオ製作事業

手話通訳者養成講座を目指す方を対象にした選考試験DVDや聴覚障害に対する県民の理解向上に向けた映像を制作した。

- ・2024年度手話通訳者養成講座選考試験 4本
 - ・手話解説動画（公共施設向け） 1本
- ※香川県立ミュージアム

合計 制作件数 2件 5本

⑤字幕入りビデオ貸出事業

デジタル放送の普及に伴い聴覚障害者もリアルタイムに字幕付きテレビ放送を見ることが出来るようになり利用者数は減少傾向にあります。手話学習者がセンターで制作しているビデオを自宅学習などに利用するなどの貸出が増えている傾向があります。

貸出総回数

実 施 機 関	貸出回数	貸出本数
香川県聴覚障害者福祉センター	121	335

内訳

利 用 者	貸出回数	貸出本数
聴覚障害者	6	16
聴覚障害者以外の団体及び個人	115	319

字幕入りビデオ保有本数

実 施 機 関	本 数
香川県聴覚障害者福祉センター	542

⑥ I T活用支援事業

・パソコンボランティア派遣事業

高齢聴覚障害者等で聴障センターに来所するのが困難な方や、自宅のパソコンのインターネット接続設定等で必要な指導及び支援のために、パソコンボランティアを派遣した。

聴障センターにて個別指導 1名 (職員対応) 1名
居宅派遣回数 2回 対象者 2名 派遣者 2名

計 延べ受講者数 3名 サポーター等延べ 3名

※聴障センターでの個別指導や居宅派遣は主に職員が対応し、上記サポーター等延べ人数には、職員対応分も含んでいます。

⑦情報機器の貸出等コミュニケーション支援事業

聴覚障害者のコミュニケーションを支援するための各種情報機器の貸出を行った。

貸出情報機器

・携帯用磁気ループ 2台 2回 ・データプロジェクター 6台 69回
・スクリーン 3台 7回 ・聴障体験グッズ 20台 24回
・デジタルビデオカメラ 1台 11回 ・OHC 1台 0回
・パソコン 1台 45回 ・双方向呼出器「合図くん05」1台 0回
・携帯筆談器「かきポンくん」5台 1回 ・その他 20回

貸出回数 延べ 179回

⑧聴覚障害者の文化・学習・レクリエーション活動等の援助及び推進事業

聴覚障害者団体等が行う文化活動等に対し、その会場を提供するなどその援助及び推進に努めた。

研修室利用状況 318回 6,001名

【 会議 】

開催日	会議名及び主な協議事項	開催場所	参加人数
3月1日（土）	センター運営協議会 ・2024年度事業状況 ・利用者アンケート結果など	聴障センター	10名

公益事業 3 聴覚障害や聴覚障害者及び手話の普及啓発事業

【事業総括】

聴覚障害や聴覚障害者、手話等に関して健聴者に正しく理解してもらうために以下のとおり普及啓発を行い、聴覚障害者が社会参加しやすい環境整備に努めました。

【事業概要】

①啓発事業

事務局担当事業

・毎月1回新聞の編集・発行

毎月定期的に250部発行している。聴障者に読みやすい紙面作りを心がけて、写真やイラストを多くした紙面となっている。

文字だけでは伝わらない臨場感や、詳細を動画でお届けするために、デジタル版の配信をしている。

・手話言語の国際デーイベントの実施

2024年9月23日（月・祝）ゆめタウン三豊にて、手話言語の国際デーのイベントとして手話の体験イベントや県内公共施設7か所をブルーライトによるライトアップを実施しました。

また、行政の広報誌掲載による周知や市役所ロビー等においてパネル展示などの取り組みにご協力いただきました。

・全国手話検定試験受験者のための学習セミナー（5・4・3・2・準1・1級） （詳細別紙委員会報告のとおり）

・全国手話検定試験（5・4・3・2・準1・1級） （詳細別紙委員会報告のとおり）

情報コミュニケーション委員会担当事業

開催日	行事名	開催場所	参加人数
6月7日（金）	手話通訳者現任研修 夜①	聴障センター	38名
6月15日（土）	手話通訳者現任研修 昼①	西讃ふくろうセンター	10名
7月5日（金）	手話通訳者現任研修 夜②	聴障センター	17名
7月20日（土）	手話通訳者現任研修 昼②	ひまわりセンター	13名
9月6日（金）	手話通訳者現任研修 夜③	聴障センター	13名
9月21日（土）	手話通訳者現任研修 昼③	ひまわりセンター	8名
9月29日（土）	手話通訳者現任研修 合同④	聴障センター	30名
11月1日（金）	手話通訳者現任研修 夜⑤	聴障センター	12名
11月16日（土）	手話通訳者現任研修 昼⑤	西讃ふくろうセンター	5名
1月10日（金）	手話通訳者現任研修 夜⑥	聴障センター	16名
1月18日（土）	手話通訳者現任研修 昼⑥	ひまわりセンター	7名
7月28日（日）	親子手話教室（午前の部）	聴障センター	16組 37名
	親子手話教室（午後の部）		10組 27名
7月31日（水）	親子手話教室（午後の部）	聴障センター	12組 25名
8月8日（木）	親子手話教室（午後の部）	聴障センター	13組 34名

研修等 15回 292名

②聴覚障害者や手話に関する刊行物、資料等の紹介（担当：事務局）

「聴障かがわ」によるPRや2階ビデオライブラリーにて常時展示を行い、必要な方に適宜紹介等の斡旋を行った。

③手話講習会等指導事業（担当：事務局）

大学や専門学校、各種団体等からの要請に応じて以下のとおり講師の派遣を行った。

- ・大学専門学校等 65回
- ・企業・団体等 3回

計 68回

④手話普及啓発事業（担当：事務局）

手話普及啓発員養成研修を2回開催し、講師の登録証を発行した。

高松市、さぬき市、丸亀市、三豊市、坂出市、東かがわ市、小豆島 町からの要請に応じて以下のとおり講師の派遣を行った。

派遣日	曜日	派遣先	学年等	受講者
5月31日	金	新任職員研修	職員	-
6月12日	水	造田小学校	5	35
6月13日	木	大内小学校	5	65
6月18日	火	林田小学校	3	47
6月19日	水	屋島東小学校	5	23
6月24日	月	さぬき南小学校	5	37
7月1日	月	木太小学校	5	75
7月8日	月	城北小学校	6	36
7月8日	月	長尾小学校	5	77
7月11日	木	太田南小学校	5	134
7月12日	金	西庄小学校	1～6	21
7月25日	木	古高松小学校 たんぽぽ教室	1～3	80
7月25日	木	東かがわ市職員研修	職員	20
8月1日	木	高松市美術館	職員	-
8月17日	土	高松市美術館	職員	-
8月21日	水	東植田小学校 放課後子ども教室	1～6	24
9月6日	金	円座小学校	5	112
9月6日	金	垂水小学校	5	47
9月6日	金	城辰小学校	4	47
9月9日	月	飯山北小学校	5	101
9月12日	木	屋島中学校	1	123
9月12日	木	津田小学校	5	30
9月13日	金	太田中学校	1	224
9月19日	木	一宮小学校	5	119
9月20日	金	香南小学校	5	43
9月25日	水	亀阜小学校	5	99
9月27日	金	富熊小学校	5	45
9月29日	日	ジャパンパラ陸上	一般	-
10月2日	水	栗林小学校	5	211
10月11日	金	高松支部 特別支援部会	1～3	73
10月11日	金	寒川小学校	5	42
10月21日	月	本山小学校	5	21
10月25日	金	白鳥小学校	6	61
10月26日	土	とらまるカーニバル	一般	-
10月27日	日	とらまるカーニバル	一般	-
11月1日	金	新番丁小学校	5	122
11月1日	金	山本小学校	5	56
11月1日	金	安田小学校	3	16
11月7日	木	東かがわ市職員研修	職員	20
11月8日	金	さぬき北小学校	5	31
11月27日	水	白峰中学校	1	131
12月19日	木	塩江中学校	3	11
1月22日	水	林小学校	4	150
2月3日	月	郡家小学校	5	131
2月12日	水	まなびCAN 手話講座	一般	8
2月19日	水	まなびCAN 手話講座	一般	8
2月21日	金	引田小学校	5	26

講師派遣 47回 受講者 2782名

公益事業 4 聴覚障害児・者生活支援事業

【事業総括】

香川県立聾学校と連携して学校開放日に情報提供などは行えなかった。また、聴障センターで毎月1回高齢聴覚障害者を対象として日常生活情報や学習機会の提供及び交流等を実施した。

【事業概要】

① 聴覚障害児・者相談事業

・香川県立聴覚支援学校との交流は行えなかった。

・相談窓口の設置（担当：センター）

聴覚障害者及びその家族からの相談に応じ、聴覚障害者の自立と社会参加の意欲を向上させるよう援助指導を行った。

相談内容の主な項目は、下記のとおりです。

・社会活動について	26件	・司法について	1件
・生活について	14件	・職業について	1件
・福祉について	2件		

計 相談件数 44件

② 高齢聴覚障害者生活支援事業

・若葉の会（担当：センター）

毎月1回聴障センターで高齢者の生きがい事業として実施した。

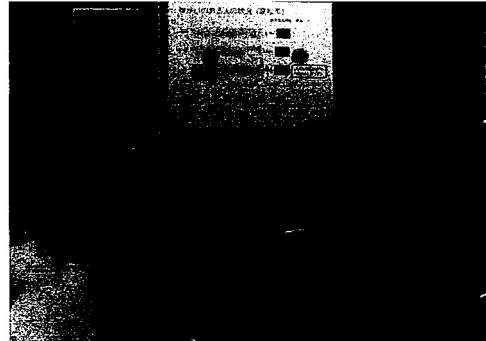
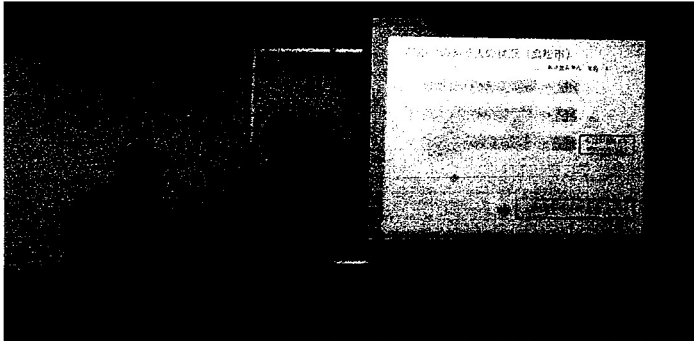
開催日	行事名	参加人数	スタッフ人数
4月17日	鯉のぼり作り、鯉のぼり釣り	9名	11名
5月15日	ミニ運動会	8名	9名
6月19日	脳トレゲーム	6名	10名
7月17日	料理教室	7名	11名
8月21日	みんなで遊ぼう	7名	13名
9月18日	敬老のお祝い会	8名	12名
10月16日	遠足（くるくるなると）	7名	9名
11月20日	鶴のリース作り	9名	10名
12月18日	クリスマス会	8名	10名
1月15日	干支（巳）作り	6名	12名
2月19日	ゲームで遊ぼう	9名	10名
3月19日	脳トレゲーム	8名	10名
計 参加者		92名	スタッフ 127名



・情報提供セミナー（担当：センター）

センターの動きなどの情報を掲載した「センターだより」を年4回発行して関係者や関係団体等に配布した。また、聴覚障害者への情報提供事業としてセンター主催で情報提供セミナーを下記のとおり開催した。

1月19日「高松市手話言語及び障害のある人のコミュニケーション手段に関する条例について」
参加者 30名



・秋のつどい（担当：高齢・女性部）

11月23日（土）日帰り旅行 参加者16名

福祉バスに乗って児島ジーンズストリートへ。ジーパン、デニムグッズを取り扱う専門店を巡りました。午後は、倉敷美観地区へ移動。3つのグループに分かれて、白壁の町家や柳並木が美しい倉敷川沿いを散策しました。

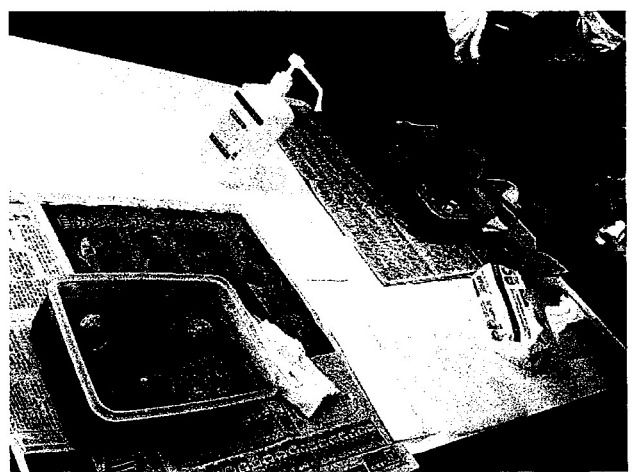


・聴覚障害者災害対策訓練（担当：災害時支援対策準備委員会）

1月19日（日）聴障センター 参加者27名

気象に関することや地震津波に関すること、防災気象情報の入手方法などについて詳しくお話をいただきました。

参加者の皆さんも防災に関する関心が高く、気象情報の入手からどのように避難準備や対応していけばよいのかなど熱心に受講されていました。



公益事業 5 聴覚障害者社会参加促進事業

【事業総括】

社会の中でコミュニケーションが困難なことから孤立したり、情報格差が生じたりなどの障壁があり、聴覚障害者と健聴者が共に参加できる学習会・スポーツ交流会などを実施して聴覚障害者と健聴者の相互の交流を深め、聴覚障害に関わる情報共有・交換の場を提供しました。

【事業概要】

①聴覚障害者研修事業

開催日	行事名	開催場所	参加人数	担当部局
4月21日（日）	高齢・女性部会	聴障センター	19名	組織委員会
6月6日～9日	第72回全国ろうあ者大会	和歌山県	22名	事務局
7月7日（日）	四国ろう者のつどい	愛媛県	12名	事務局
7月21日（日）	地域協会会議	聴障センター	15名	組織委員会
11月17日（日）	四国手話学習会 手話でGo!	徳島県	8名	事務局
11月23日（日）	秋のつどい	岡山県	16名	高齢・女性部

②情報提供事業

開催日	行事名	開催場所	参加人数	担当部局
4月21日（日）	春の茶話会	聴障センター	18名	組織委員会

③聴覚障害者スポーツ大会参加支援

開催日	行事名	開催場所	参加人数	担当部局
5月18日（日）	第17回中国・四国地区ろうあ者体育大会	愛媛県	野球11名 ボウリング 3名 ソフトボール3名	スポーツ委員会
	第24回全国障害者スポーツ大会 聴覚障害者バレーボール競技 中国・四国地区予選大会			
6月2日～3日	四国ろうあ高齢者スポーツ大会	高知県	グラウンドゴルフ 4名	高齢・女性部
9月13日～15日	第58回全国ろうあ者体育大会	群馬県	野球13名 ボウリング 3名 バドミントン 1名	スポーツ委員会
9月28日～29日	全国ろうあ高齢者スポーツ大会	富山県	グラウンドゴルフ 4名	スポーツ委員会



事務局

【 総 括 】

会員の9年連続減少で会員数が過去最低を更新中です。会員の減少と高齢化による活動などの低下が顕著になっています。行事などへの当事者の参加は大幅に減少し手話学習者などの参加が増加しています。きこえる人への理解が進むことは自体は喜ばしいことではありますが、当事者の参加が減少していることが課題になりました。

善通寺市も手話言語条例が制定され香川県内8市全てで条例が制定されました。

また、高松市・丸亀市・坂出市・三豊市・さぬき市で、小中学生に手話を普及する出前講座も依頼数が増加しており子供たちへの手話の普及啓発に取り組めました。

9月23日の「手話言語の国際デー」には、県下7か所でブルーライトによる点灯や三豊市の商業施設で手話の普及啓発活動を展開しました。

【事業報告】

①会員管理及び会員現勢

会員の個人情報漏洩しないように厳正に会員管理を行いました。また、各種事業における個人情報の管理にも注意を払い管理の徹底を図りました。

2024年度の会員数は、正会員141名と昨年度より5名減少しました。会員の高齢化率も60%を超え全国でも上位の高齢化率となり組織運営が一段と難しくなっています。

②運動

きこえない人やきこえにくい人の暮らしやすい社会をめざして香川県を始め県内各市町に地域で暮らしやすい生活環境を整えるために要望活動を行いました。

③法人総会の開催

2024年6月16日に公益社団法人に移行して13回目（通算43回）の総会を開催しました。今回の総会では役員改選があり立候補者全員承認され新しい若い役員も加わり新体制での取り組みがスタートしました。

④理事会・監査会の開催

2024年度は、以下のとおり理事会・監査会を開催しました。

（役員の出席状況は、別添のとおり）

【 理事会 】

開催日	主な協議事項	開催場所	出席人数
5月17日（金）	事業決算報告・総会運営・全国ろうあ者体育大会準備など	聴障センター	7名
6月16日（日）	新役員の役職について	聴障センター	8名

9月1日（日）	県市町要望事項・手話普及啓発事業・全国ろうあ者体育大会開催など	聴障センター	6名
12月15日（日）	全国ろうあ者体育大会開催・事業計画予算方針・全日評議員会議案提案・就業規則第16条	聴障センター	6名
3月2日（日）	補正予算案・事業計画案・予算案・外部監事、外部理事の導入・各種規則の改正・理事長表彰者の選定	聴障センター	6名

【 監査会 】

開催日	監査事項	開催場所	出席人数
5月10日（金）	香川県聴覚障害者福祉センター会計処理法人事業会計・一般会計処理監査	聴障センター	1名

⑤全日ろう連・四国ろう連等関係会議・研修会等への役職員の派遣

ろうあ運動や活動の強化を図るために必要な会議や研修会に参加しました。オンラインによる担当者会議が多くなりました。

（詳細は、各事業報告に掲載）

⑥障害者関係団体との連携

香川県中途失聴・難聴者協会、香川県手話通訳問題研究会、香川県要約筆記サークルゆうあいと聴覚障害者災害時支援対策準備委員会を開催して防災学習会を行いました。

公益財団法人香川県身体障害者団体連合会の理事として理事長、評議員として常務理事を派遣して他の障害者団体と共に運動を進めました。

⑦香通研との合同三役会議の開催

様々な運動課題などを協議するために香通研と合同の三役会議を9月1日（日）、3月1日（日）の2回開催して協働する取り組みや課題について協議しました。

⑧全国手話検定試験関係について

全国手話検定試験実施に向けての学習セミナー5級～1級（全級）実施しました。検定試験は5級～1級（全級）を実施し、専門学校の団体受験を別日程で実施しました。また、全国手話研修センターの依頼でオンライン試験（準1級）を実施しました。（詳細は、全国手話検定試験委員会報告に掲載）

⑨手話通訳者全国統一試験関係について

全国手話通訳者統一試験実施に向けて必要な事項を協議するために委員会を開催し統一試験を実施しました。

（詳細は、手話通訳者全国統一試験委員会報告に掲載）

⑩「手話言語の国際デー」イベントの開催

9月23日（祝・月）手話言語の国際デーに合わせて三豊市の商業施設「ゆめタウン三豊」で手話の普及啓発活動や県下公共施設7か所でのブルーライトのライトアップをおこないました。

⑪新聞編集・発行

毎月1回定期発行して様々な情報の発信に努めていますが、紙面数の減少が定着するなど厳しい編集が続いています。また、ペーパーレス化についても検討をしています。

⑫手話通訳事業の実施（詳細は、別掲報告書に掲載）

登録手話通訳者の高齢化等の理由により登録を抹消する手話通訳者が新規登録する手話通訳者より多くなり、深刻な手話通訳者不足になっている状況は変わりません。

登録手話通訳者で対応が困難な時には、職員で対応しておりますが、それも対応には限界があります。依頼のあった日時に手話通訳者を派遣できなかったケースも出るなど影響が徐々に広がりつつあります。

(1) 県及び各市町の意思疎通支援者派遣事業（手話通訳者派遣事業・手話通訳設置事業）の委託契約を受託して、県内どこで生活していても同じサービスが受けられるように取り組みを行いました。

(2) 各種団体からの手話通訳派遣依頼に適切に応じられるように取り組みました。

(3) 各種学校や団体からの依頼に応じて手話普及啓発員の講師を派遣し手話の普及や聴覚障害者に対する理解の促進を図りました。

⑬聴覚障害者関連図書の紹介

様々な行事等で聴覚障害関連書籍の普及を行いました。今後も啓発普及に工夫を凝らして取り組んでいきます。

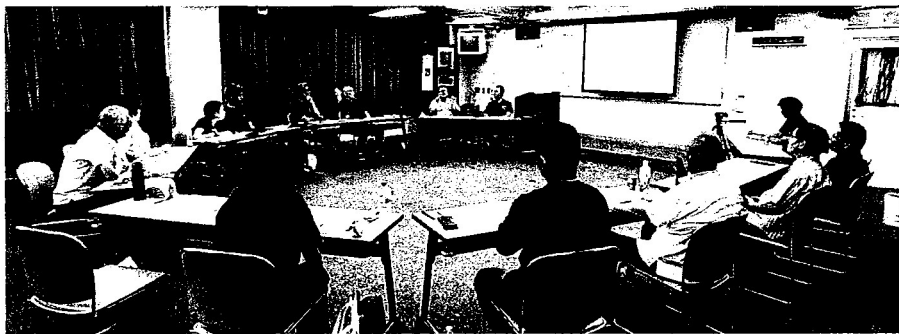
組織委員会（組織部、高齢・女性部、青年部）

【 総 括 】

計画通りに行事を開催しました。手話学習者の参加が多く、交流ができて良かったですが、ろう者の参加が少なく会員も毎年減っているので組織体制を見直しているところです。

【 事業報告 】

開催日	行事名	開催場所	参加人数	担当部
4月21日（日）	高齢・女性部会 青年部会 春の茶話会	聴障センター	19名	高齢・女性部 青年部
6月3日（月）	四国ろうあ高齢者 スポーツ大会 2024	高知市	4名	高齢・女性部
6月22日～23日	ヤングフェスティバル	長尾総合公園	9名	青年部
7月7日（日）	四国ろう者のつどい	四国中央市	10名	高齢・女性部 青年部
7月21日（日）	地域協会会議	聴障センター	15名	組織部
9月28日～29日	第36回 全国ろうあ高齢者大会	富山県	4名	高齢・女性部
10月18日～20日	第54回全国ろうあ女性集会	岡山県	9名	高齢・女性部
10月20日（日）	講演会	宇多津町 保健センター	91名	青年部
11月2日～4日	第58回全国ろうあ青年 研究討論会	福島県	3名	青年部
11月23日（日）	秋のつどい	岡山県	16名	高齢・女性部
11月30日 ～12月1日	第20回四国ろうあ高齢部 研修会	愛媛県	中止	高齢・女性部
2月16日（日）	法人改革委員会	聴障センター	6名	組織部



【 部会議実施報告 】

開催日	主な協議事項	開催場所	人数
8月10日（土）	新体制について 講演会、秋のつどい計画	聴障センター	9名
8月24日（木）	高齢・女性部 秋のつどいについて	聴障センター	7名
10月5日（土）	組織委員会 講演会、秋のつどい、計画案	聴障センター	7名
12月21日（土）	組織委員会 講演会・秋のつどい反省	聴障センター	8名
2月16日（日）	組織委員会 岡山との交流会、デフいきい きつどい	聴障センター	10名

情報コミュニケーション委員会

【 総 括 】

手話を普及・指導しながら、指導者育成も意識して事業を実施しました。

【 事業報告 】

開催日	行事名	開催場所	参加人数
6月7日(金)	手話通訳者現任研修 夜①	聴障センター	38名
6月15日(土)	手話通訳者現任研修 昼①	西讃ふくろうセンター	10名
7月5日(金)	手話通訳者現任研修 夜②	聴障センター	17名
7月20日(土)	手話通訳者現任研修 昼②	ひまわりセンター	13名
9月6日(金)	手話通訳者現任研修 夜③	聴障センター	13名
9月21日(土)	手話通訳者現任研修 昼③	ひまわりセンター	8名
9月29日(土)	手話通訳者現任研修 合同④	聴障センター	30名
11月1日(金)	手話通訳者現任研修 夜⑤	聴障センター	12名
11月16日(土)	手話通訳者現任研修 昼⑤	西讃ふくろうセンター	5名
1月10日(金)	手話通訳者現任研修 夜⑥	聴障センター	16名
1月18日(土)	手話通訳者現任研修 昼⑥	ひまわりセンター	7名

6月1日(土)	手話フォローアップ講座①	県社会福祉総合センター	20名
7月6日(土)	手話フォローアップ講座②	県社会福祉総合センター	17名
8月3日(土)	手話フォローアップ講座③	県社会福祉総合センター	17名
9月7日(土)	手話フォローアップ講座④	県社会福祉総合センター	17名
10月5日(土)	手話フォローアップ講座⑤	県社会福祉総合センター	16名
	手話フォローアップ講座⑥	県社会福祉総合センター	19名

9月21日(土)	手話ステップアップ講座①	県社会福祉総合センター	18名
10月5日(土)	手話ステップアップ講座②	県社会福祉総合センター	16名
11月2日(土)	手話ステップアップ講座③	県社会福祉総合センター	15名
12月7日(土)	手話ステップアップ講座④	県社会福祉総合センター	15名
1月11日(土)	手話ステップアップ講座⑤	県社会福祉総合センター	13名
2月1日(土)	手話ステップアップ講座⑥	県社会福祉総合センター	12名

7月28日(日)	親子手話教室 (午前の部・午後の部)	聴障センター	午前 16組 午後 10組
7月31日(水)	親子手話教室 (午後の部)	聴障センター	12組
8月8日(木)	親子手話教室 (午後の部)	聴障センター	13組

11月10日(日)	手話講座担当講師研修会	聴障センター	18名
11月17日(日)	四国手話学習会 手話でGo! 2024	徳島県	8名
3月9日(日)	四国手話講師研修会	高知県	12名

【 部会議実施報告 】

開催日	主な協議事項	開催場所	参加人数
9/25	新体制について・手話講師研修会 手話フォローアップ・ステップアップ講座	聴障センター	4名
10/30	手話フォローアップ・ステップアップ講座 奉仕員講座講師団体制・事業計画案	聴障センター	4名
11/10	奉仕員講座ろう講師意見交換会	聴障センター	12名

教育・文化委員会

【 総 括 】

数十年ぶり10月2日（水）から25日（金）までの間、香川県聴覚障害者福祉センター3階研修室前のエレベーターホールにて、会員・団体による文化展示を開催しました。

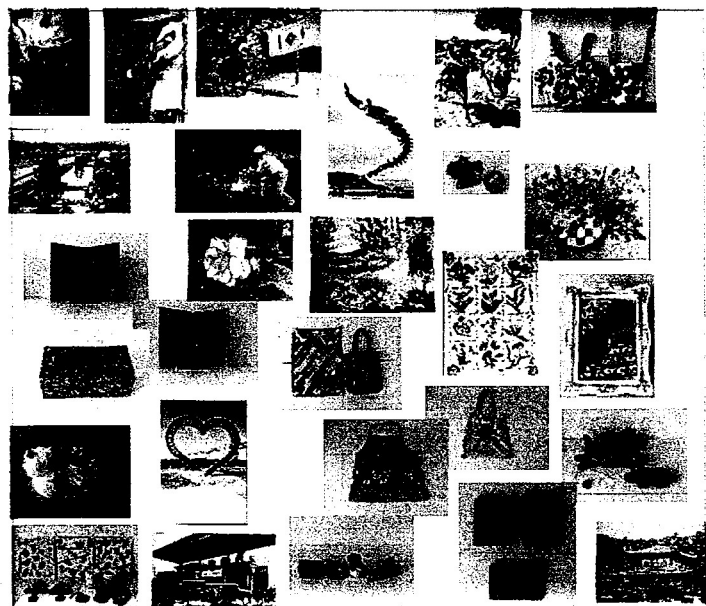
聴障センターに来られない方にも観てもらおうと新聞にデジタル文化展として動画を観られるようにしました。

【 事業報告 】

開催日	行事名	開催場所	参加人数
10月2日～25日	文化展	聴障センター	—

* 出展作品は28点

（10名、1団体の出展。内訳は、絵画2点、写真10点、手芸・工芸品16点）



スポーツ委員会

【 総 括 】

第58回全国ろうあ者体育大会（群馬県）にてボウリング競技の女子団体で準優勝しました。3年連続の表彰台です。

更にスポーツ選手の高齢化が進んでおり、若い選手の育成が課題です。

【 事業報告 】

開催日	行事名	開催場所	参加人数	担当部局
5月18日（日）	第17回中国・四国地区ろうあ者体育大会	愛媛県	野球11名 ボウリング3名 リフトボール3名	スポーツ委員会
	第24回全国障害者スポーツ大会 聴覚障害者バレーボール競技 中国・四国地区予選大会			
6月2日～3日	四国ろうあ高齢者スポーツ大会	高知県	グラウンドゴルフ4名	高齢・女性部
9月13日～15日	第58回全国ろうあ者体育大会	群馬県	野球13名 ボウリング3名 バドミントン1名	スポーツ委員会
9月28日～29日	全国ろうあ高齢者スポーツ大会	富山県	グラウンドゴルフ4名	高齢・女性部



ボウリング女子団体 準優勝

【部会議実施報告】

開催日	主な協議事項	開催場所	参加人数
1月25日（土）	スポーツ委員会 野球部（来年度計画について）	聴障センター	8名

2024年度香川県聴覚障害者福祉センター事業実施報告書

1. 聴覚障害者用字幕（手話）入りビデオカセットの制作事業

聴覚障害者用字幕（手話）入りビデオカセット（以下「ビデオカセット」という。）を以下のとおり制作した。

①聴覚障害者に関するビデオ制作

手話通訳者養成講座を目指す方を対象にした選考試験DVDや聴覚障害に対する県民の理解向上に向けた映像を制作した。

- ・2024年度手話通訳者養成講座選考試験 4本
 - ・手話解説動画（公共施設向け） 1本
- ※香川県立ミュージアム

合計 制作件数 2件 5本

2. 聴覚障害者用字幕（手話）入りビデオカセットの貸出事業

デジタル放送の普及に伴い聴覚障害者もリアルタイムに字幕付きテレビ放送を見ることが出来るようになり利用者数は減少傾向にあります。手話学習者がセンターで制作しているビデオを自宅学習などに利用するなどの貸出が増えている傾向があります。

貸出総回数

実 施 機 関	貸出回数	貸出本数
香川県聴覚障害者福祉センター	121	335

内訳

利 用 者	貸出回数	貸出本数
聴覚障害者	6	16
聴覚障害者以外の団体及び個人	115	319

字幕入りビデオ保有本数

実 施 機 関	本 数
香川県聴覚障害者福祉センター	542

3. 手話奉仕員・通訳者の養成事業

聴覚障害者のコミュニケーション確保に不可欠な手話奉仕員・通訳者の養成を計画的に実施した。

2024年度手話奉仕員養成講座開催状況

・入門編（土曜日・東讃）	22回	受講者（24名）	受講者延べ	414名
・入門編（土曜日・高松）	22回	受講者（41名）	受講者延べ	657名
・基礎編（水曜日・高松）	25回	受講者（27名）	受講者延べ	448名
・基礎編（土曜日・善通寺）	25回	受講者（14名）	受講者延べ	193名
・基礎編（土曜日・宇多津）	25回	受講者（30名）	受講者延べ	547名
・基礎編（火曜日・西讃）	25回	受講者（16名）	受講者延べ	239名
・基礎編（土曜日・直島）	25回	受講者（2名）	受講者延べ	44名

合 計 169回 受講者（154名）受講者延べ 2,542名

・合同研修

①特別講座

入門編	東讃会場	2回	受講者延べ19名
	高松会場	2回	受講者延べ17名
基礎編	高松会場	2回	受講者延べ21名
	善通寺会場	2回	受講者延べ16名
	宇多津会場	2回	受講者延べ23名
	西讃会場	2回	受講者延べ12名
	直島会場	2回	受講者延べ2名

②特別講演 2回 合同研修（講義編）

ろう者のオリンピック「デフリンピック」を知ろう

一般39名・奉仕員受講者34名

「デンマーク留学で得られたことと若者に必要なスキルについて」

一般54名・奉仕員受講者28名

2024年度手話通訳者養成講座開催状況

・通訳Ⅰ（土曜日・高松）	36回	受講者（18名）	修了者（14名）
			受講者延べ 485名

※受講者選考試験申込者数 22名（選考にて 15名）

・通訳Ⅱ（土曜日・高松）	35回	受講者（12名）	修了者（10名）
			受講者延べ 335名

・通訳Ⅱ（土曜日・中讃）	35回	受講者（11名）	修了者（10名）
			受講者延べ 306名

・通訳Ⅲ（土曜日・高松）	13回	受講者（5名）	修了者（5名）
			受講者延べ 60名

合 計 119回 受講者（46名）受講者延べ 1,186名

・手話フォローアップ講座

手話通訳者全国統一試験合格を目指して試験対策講座として開催

6月～11月 6回 土曜日夜間 香川県社会福祉総合センター 受講者延べ106名

・手話ステップアップ講座

手話通訳者養成講座を受講するためのレベルアップ選考試験対策として開催

9月～2月 6回 土曜日夜間 香川県社会福祉総合センター 受講者延べ89名

※手話通訳者全国統一試験受験者数 23名 合格者数 2名

4. 聴覚障害者に対する相談事業

聴覚障害者及びその家族からの相談に応じ、聴覚障害者の自立と社会参加の意欲を向上させるよう援助指導を行った。相談内容の主な項目は、以下のとおりです。

・社会活動について	26件	・司法について	1件
・生活について	14件	・職業について	1件
・福祉について	2件		

相談件数 延べ 44件

5. 情報機器の貸出等コミュニケーション支援事業

聴覚障害者のコミュニケーションを支援するための各種情報機器の貸出を行った。

貸出情報機器

・携帯用磁気ループ	2台	2回	・データプロジェクター	6台	69回
・スクリーン	3台	7回	・聴障体験グッズ	20台	24回
・デジタルビデオカメラ	1台	11回	・OHC	1台	0回
・パソコン	1台	45回	・双方向呼出器「合図くん05」	1台	0回
・携帯筆談器「かきポンくん」	5台	1回	・その他		20回

貸出回数 延べ 179回

6. 聴覚障害者の文化・学習・レクリエーション活動等の援助及び推進事業

聴覚障害者団体等が行う文化活動等に対し、その会場を提供するなどその援助及び推進に努めた。

研修室利用状況 318回 6,001名

7. 聴覚障害者IT活用支援事業

① パソコンボランティア派遣事業

高齢聴覚障害者等で聴障センターに来所するのが困難な方や、自宅のパソコンのインターネット接続設定等で必要な指導及び支援のために、パソコンボランティアを派遣した。

聴障センターにて個別指導	1名	(職員対応)	1名
居宅派遣回数	2回	対象者	2名
		派遣者	2名

計 延べ受講者数 3名 サポーター等延べ 3名

※上記には、職員が対応した人員数を含んでいます。

公益社団法人香川県聴覚障害者協会及び 香川県聴覚障害者福祉センター自主事業実施報告

1. 情報提供事業

①情報提供セミナー事業

センターの動きなどの情報を掲載した「センターだより」を年4回発行して関係者や関係団体等に配布した。また、聴覚障害者への情報提供事業としてセンター主催で情報提供セミナーを下記のとおり開催した。

1月19日「高松市手話言語及び障害のある人のコミュニケーション手段に関する
条例について」 参加者 30名



②高齢聴覚障害者生活支援事業

・若葉の会（担当：センター）

毎月1回聴障センターで高齢者の生きがい事業として実施した。

開催日	行事名	参加人数	スタッフ人数
4月17日	鯉のぼり作り、鯉のぼり釣り	9名	11名
5月15日	ミニ運動会	8名	9名
6月19日	脳トレゲーム	6名	10名
7月17日	料理教室	7名	11名
8月21日	みんなで遊ぼう	7名	13名
9月18日	敬老のお祝い会	8名	12名
10月16日	遠足（くるくるなると）	7名	9名
11月20日	鶴のリース作り	9名	10名
12月18日	クリスマス会	8名	10名
1月15日	干支（巳）作り	6名	12名
2月19日	ゲームで遊ぼう	9名	10名
3月19日	脳トレゲーム	8名	10名
計		参加者 92名	スタッフ 127名



2. 手話通訳設置事業及び手話通訳者派遣事業等の受託

①手話通訳設置事業及び手話通訳者派遣事業

手話通訳者の派遣については、香川県下全市町と派遣契約を締結して聴覚障害者等の要請に基づき適切な派遣・調整を行った。

また、手話通訳設置事業については、善通寺市との契約を締結して職員を出向させ各市役所内等での通訳や相談等必要な支援を行った。

2024年度手話通訳者派遣状況

・聴障センター派遣事業	延べ		145件	258名
・香川県意思疎通支援事業	延べ		14件	31名
・高松市意思疎通支援事業	延べ		983件	1,002名
・観音寺市派遣事業	延べ		97件	100名
・観音寺市和の会			12件	12名
・三豊市派遣事業	延べ		55件	56名
・三豊市和の会			12件	12名
・善通寺市設置事業	延べ	83日	478件	
・善通寺市派遣事業	延べ		3件	5名
・丸亀市派遣事業	延べ		22件	26名
・坂出市派遣事業	延べ		64件	73名
・さぬき市派遣事業	延べ		11件	11名
・東かがわ市派遣事業	延べ		28件	28名
・小豆島町派遣事業	延べ		0件	0名
・土庄町派遣事業	延べ		0件	0名
・三木町派遣事業	延べ		48件	51名
・直島町派遣事業	延べ		15件	15名
・綾川町派遣事業	延べ		4件	4名
・宇多津町派遣事業	延べ		26件	26名
・まんのう町派遣事業	延べ		26件	26名
・琴平町派遣事業	延べ		13件	13名
・多度津町派遣事業	延べ		0件	0名

設置事業を除く派遣件数及び派遣人員 1, 554件 1, 722名

※小豆島町、土庄町、多度津町は派遣実績がありませんでした。

※観音寺市は毎月第2月曜日、三豊市は第4月曜日に和の会へ設置しています。

②県民の聴覚障害への理解促進に関する事業

県内各小中高等学校や各種団体の施設見学を受け入れ、聴覚障害者に関する講話や聴覚障害者のためのバリアフリー施設に関する説明を行い、聴覚障害や聴覚障害者に対する理解の促進を図った。

また、手話言語条例を制定している市からの要請に基づき小中学校等へ出前講座を実施した。

施設見学が困難な各種学校や団体に対して「聴障体験グッズ」の貸出を行い、聴覚障害を模擬体験することによって理解の促進を図った。

大学や専門学校、各種団体等からの要請に応じて以下のとおり講師の派遣を行った。

・大学専門学校等	65回	
・企業・団体等	3回	
		計 68回

施設見学

・企業・団体・学校	2回	
		計 2回 20名

小中学校等への出前講座の実施状況

・高松市	実施学校数	16校	37コマ	受講者	1,623人	派遣	46人
・丸亀市	実施学校数	6校	14コマ	受講者	407人	派遣	16人
・さぬき市	実施学校数	6校	8コマ	受講者	252人	派遣	12人
・坂出市	実施学校数	3校	7コマ	受講者	199人	派遣	6人
・東かがわ市	実施学校数	3校	12コマ	受講者	152人	派遣	12人
・三豊市	実施学校数	2校	2コマ	受講者	77人	派遣	4人
・小豆島町	実施学校数	1校	1コマ	受講者	16人	派遣	2人

計 派遣回数 37回 延べ 81コマ 受講者延べ 2,726人 派遣延べ 98人

3. 手話奉仕員養成事業

香川県下各市町との契約に基づき聴覚障害者のコミュニケーション確保に不可欠な手話を香川県民に広げるために手話奉仕員の養成を計画的に実施した。

2024年度手話奉仕員養成講座開催状況

・入門編（土曜日・東讃）	22回	受講者（24名）	受講者延べ	414名
・入門編（土曜日・高松）	22回	受講者（41名）	受講者延べ	657名
・基礎編（水曜日・高松）	25回	受講者（27名）	受講者延べ	448名
・基礎編（土曜日・善通寺）	25回	受講者（14名）	受講者延べ	193名
・基礎編（土曜日・宇多津）	25回	受講者（30名）	受講者延べ	547名
・基礎編（火曜日・西讃）	25回	受講者（16名）	受講者延べ	239名
・基礎編（土曜日・直島）	25回	受講者（2名）	受講者延べ	44名

合 計 169回 受講者（154名）受講者延べ 2,542名

・合同研修

①特別講座

入門編	東讃会場	2回	受講者延べ	19名
	高松会場	2回	受講者延べ	17名
基礎編	高松会場	2回	受講者延べ	21名
	善通寺会場	2回	受講者延べ	16名
	宇多津会場	2回	受講者延べ	23名
	西讃会場	2回	受講者延べ	12名
	直島会場	2回	受講者延べ	2名

②特別講演 2回 合同研修（講義編）

ろう者のオリンピック「デフリンピック」を知ろう

一般39名・奉仕員受講者34名

「デンマーク留学で得られたことと若者に必要なスキルについて」

一般54名・奉仕員受講者28名

4. 手話研修会の実施

法人情報コミュニケーション委員会が中心となって「養成担当講師」「手話学習者」「登録手話通訳者」「受験対象者」のための学習会及び研修会を以下のとおり開催した。

開催日	行事名	開催場所	参加人数
6月7日（金）	手話通訳者現任研修 夜①	聴障センター	38名
6月15日（土）	手話通訳者現任研修 昼①	西讃ふくろうセンター	10名
7月5日（金）	手話通訳者現任研修 夜②	聴障センター	17名
7月20日（土）	手話通訳者現任研修 昼②	ひまわりセンター	13名
9月6日（金）	手話通訳者現任研修 夜③	聴障センター	13名
9月21日（土）	手話通訳者現任研修 昼③	ひまわりセンター	8名
9月29日（土）	手話通訳者現任研修 合同④	聴障センター	30名
11月1日（金）	手話通訳者現任研修 夜⑤	聴障センター	12名
11月16日（土）	手話通訳者現任研修 昼⑤	西讃ふくろうセンター	5名
1月10日（金）	手話通訳者現任研修 夜⑥	聴障センター	16名
1月18日（土）	手話通訳者現任研修 昼⑥	ひまわりセンター	7名

6月1日（土）	手話フォローアップ講座①	県社会福祉総合センター	20名
7月6日（土）	手話フォローアップ講座②	県社会福祉総合センター	17名
8月3日（土）	手話フォローアップ講座③	県社会福祉総合センター	17名
9月7日（土）	手話フォローアップ講座④	県社会福祉総合センター	17名
10月5日（土）	手話フォローアップ講座⑤	県社会福祉総合センター	16名
11月16日（土）	手話フォローアップ講座⑥	県社会福祉総合センター	19名

9月21日（土）	手話ステップアップ講座①	県社会福祉総合センター	18名
10月5日（土）	手話ステップアップ講座②	県社会福祉総合センター	16名
11月2日（土）	手話ステップアップ講座③	県社会福祉総合センター	15名
12月7日（土）	手話ステップアップ講座④	県社会福祉総合センター	15名
1月11日（土）	手話ステップアップ講座⑤	県社会福祉総合センター	13名
2月1日（土）	手話ステップアップ講座⑥	県社会福祉総合センター	12名

計 23回 364名

5. 全国手話検定試験の実施

(社福) 全国手話研修センター主催の第 19 回全国手話検定試験を実施した。

[受験者のための学習セミナー] 5 級…12 名 4 級…9 名 3 級…15 名 2 級…11 名
準 1 級…6 名 1 級…3 名

[第 19 回全国手話検定試験] 5 級…36 名 4 級…22 名 3 級…29 名 2 級…21 名
準 1 級…16 名 1 級…10 名

[インターネットで受験する全国手話検定試験] 準 1 級…20 名

[団体受験] 5 級…18 名

開催日	行 事 名	開催場所	参加人数
8月18日 (日)	受験者のための学習セミナー (5～2級)	聴障センター	47名
9月8日 (日)	受験者のための学習セミナー (準1級～1級)	四国医療福祉専門学校	9名
9月27日 (金)	第19回全国手話検定試験 (団体受験 5級)	四国医療福祉専門学校	18名
10月12日 (土)	第19回全国手話検定試験 (5・4級)	四国医療福祉専門学校	58名
10月13日 (日)	第19回全国手話検定試験 (3・2級)	四国医療福祉専門学校	50名
10月19日 (土)	第19回全国手話検定試験 (準1・1級)	四国医療福祉専門学校	26名
2025年 2月24日 (月)	インターネットで受験する 全国手話検定試験 (準1級)	聴障センター	20名

計 7回 228名

6. 聴覚障害者災害対策訓練の実施

この訓練(学習会)は、香川県中途失聴・難聴者協会/香川県手話通訳問題研究会/
香川県要約筆記サークルゆうあい/香川県聴覚障害者協会の4団体で毎年開催してい
ます。

今年は、高松地方気象台リスクコミュニケーション推進官 真鍋恒夫氏に気象に関
することや地震津波に関すること、防災気象情報の入手方法などについて詳しくお話
をしていただきました。

参加者の皆さんも防災に関する関心が高く、気象情報の入手からどのように避難準
備や対応していけばよいのかなど熱心に受講されていました。液状化の実験では、な
るほど…こうなるんだ!とよく理解できました。

開催日	行 事 名	開催場所	参加人数
2025年 1月19日 (日)	聴覚障害者災害対策本部訓練	聴障センター	27名

災害時支援対策準備委員会

【 総 括 】

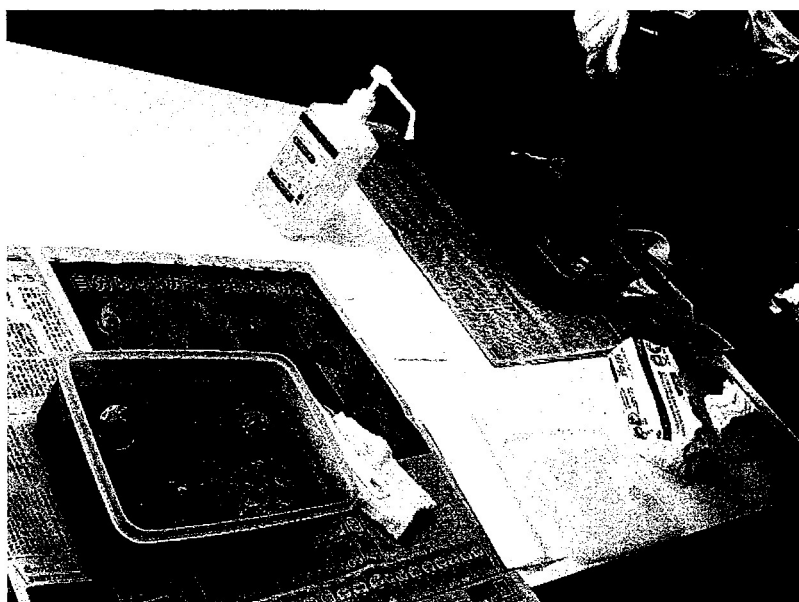
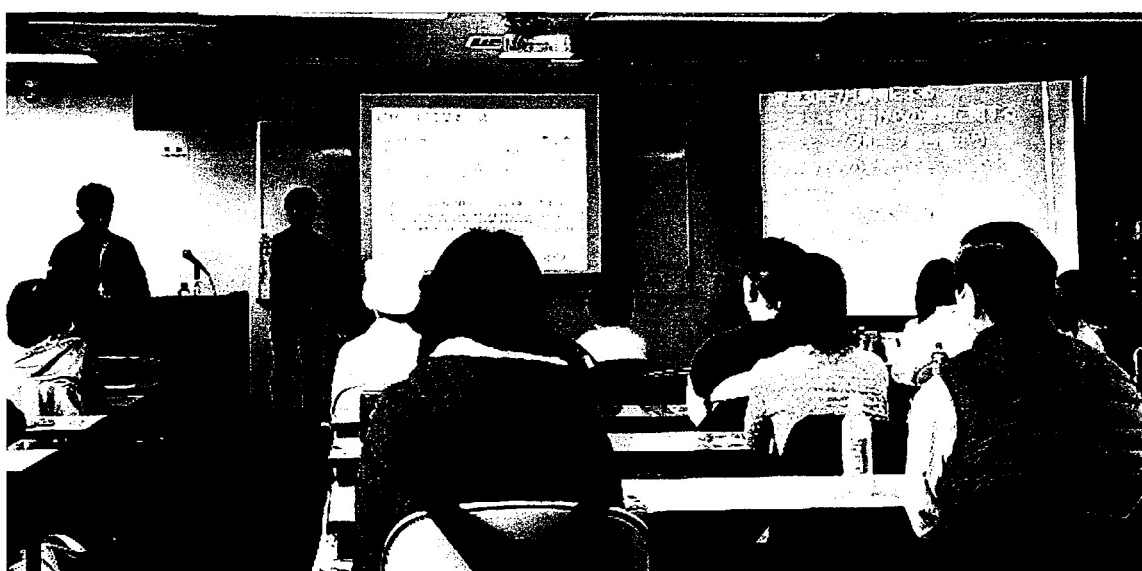
この訓練（学習会）は、香川県中途失聴・難聴者協会/香川県手話通訳問題研究会/香川県要約筆記サークルゆうあい/香川県聴覚障害者協会の4団体で毎年開催しています。

今年は、高松地方気象台リスクコミュニケーション推進官 真鍋恒夫氏に気象に関することや地震津波に関すること、防災気象情報の入手方法などについて詳しくお話をさせていただきました。

参加者の皆さんも防災に関する関心が高く、気象情報の入手からどのように避難準備や対応していけばよいのかなど熱心に受講されていました。液状化の実験では、なるほど…こうなるんだ！とよく理解できました。

【 事業報告 】

開催日	行事名	開催場所	参加人数
1月19日（日）	聴覚障害者災害対策本部訓練	聴障センター	27名



手話検定試験委員会

【 総 括 】

受験者のための学習セミナーは全級実施しました。本試験も予定通り、全級開催しました。

また、団体試験とインターネット試験を引き続き実施しました。

面接委員の高齢化や資格更新期間切れなどで人数が減っていましたが、県内で面接委員研修会を実施して新規（更新）登録者が17名増えています。

[受験者のための学習セミナー] 5級…12名 4級…9名 3級…15名
2級…11名 準1級…6名 1級…3名

[第19回全国手話検定試験] 5級…36名 4級…22名 3級…29名
2級…21名 準1級…16名 1級…10名

[インターネットで受験する全国手話検定試験] 準1級…20名

[団体受験] 5級…18名

【 事業報告 】

開催日	行 事 名	開催場所	参加人数
6月30日（日）	全国手話検定試験 面接委員研修	聴障センター	19名
8月18日（日）	受験者のための学習セミナー （5～2級）	聴障センター	47名
9月8日（日）	受験者のための学習セミナー （準1級～1級）	四国医療福祉専門学校	9名
9月27日（金）	第19回全国手話検定試験 （団体受験 5級）	四国医療福祉専門学校	18名
10月12日（土）	第19回全国手話検定試験 （5・4級）	四国医療福祉専門学校	58名
10月13日（日）	第19回全国手話検定試験 （3・2級）	四国医療福祉専門学校	50名
10月19日（土）	第19回全国手話検定試験 （準1・1級）	四国医療福祉専門学校	26名
2025年 2月24日（月）	インターネットで受験する 全国手話検定試験（準1級）	聴障センター	20名

手話通訳者養成講座運営委員会

【 総 括 】

2024年度より新たに多度津会場の講座経費が予算化され中讃地域での講座が定着できる見込みになりました。午前中の講座が終われば直ぐに多度津会場に向かわなければならず講師の負担が増えているので、講師を担っていただける方の講師養成も大きな課題となりました。

【 事業報告 】

開催日	行 事 名	開催場所	参加人数
3月15日(土)	手話通訳者養成講座受講者選考試験	① 聴障センター ② ひまわりセンター	① 15名 ② 18名

【 会議実施報告 】

開催日	主な協議事項	開催場所	参加人数
9月26日(木)	2025年度講座・選考試験・現任研修会	聴障センター	11名
11月28日(木)	2025年度選考試験・現任研修会	聴障センター	11名
1月23日(木)	2025年度選考試験・現任研修会	聴障センター	10名
3月15日(土)	講師日程調整等	聴障センター	12名

【 特記事項 】

受講者の技術レベルに大きな差があり講師も指導に苦慮する場面もあります。講座以外の日常生活においてきこえない人との接点や手話を使う意識をどう工夫するか考えてもらえるように指導する必要があります。

手話通訳者全国統一試験委員会

【 総 括 】

- ・ 県内受験者23名…合格者2名
- ・ 全国受験者1,852名…合格者333名（合格率17.98%）
- ・ 筆記試験…110点満点 合格ライン77点以上
- ・ 実技試験…160点満点 合格ライン120点以上

【 事業報告 】

開催日	行 事 名	開催場所	参加人数
12月 7日(土)	手話通訳者全国統一試験	聴障センター	23名
3月 1日(土)	手話通訳者全国統一試験合格発表	聴障センター	合格者2名

【 委員会実施報告 】

開催日	主な協議事項	開催場所	参加人数
11月 7日(木)	試験当日の役割確認等	聴障センター	5名
12月22日(日)	統一試験採点&評価	聴障センター	5名

【 特記事項 】

毎年2名程度の合格者がでていますが、通訳者数の増加にはなかなか繋がっていない。日中動ける通訳者の確保が難しい。手話奉仕員養成講座における指導が大変重要であること。フォローアップ講座も受験者を対象にして試験対策に取り組む必要があります。